

社会資本総合整備計画 事後評価書															
計画の名称	下水処理施設の長寿命化・改築・更新事業（３）（防災・安全）（重点計画）														
計画の期間	令和０６年度 ～ 令和０７年度（２年間）												重点配分対象の該当	○	
交付対象	相生市														
計画の目標	雨水管渠の整備を行い、浸水被害を解消し、安心安全な生活環境の確保を図る。														
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）		260	A	260	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）		0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R6		R7
1	下水道による都市浸水対策達成率を0%（R6）から100%（R7）に向上させる。			
	下水道による都市浸水対策達成率	0%	%	100%
	雨水管渠整備工事の実施 整備済延長/計画整備延長			

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		R06	R07	R08	R09	R10													
		一体的に実施することにより期待される効果																	
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	相生市	直接	相生市	管渠（	－	雨水管理総合計画事業	浸水想定区域図作成	相生市	■	■				60		－
	A07-002	下水道	一般	相生市	直接	相生市	管渠（	新設	普光沢川排水区 雨水幹	雨水管 2000×1100mm L	相生市	■	■				200		－
											小計						260		
											合計						260		

事後評価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
建設農林部下水道課評価 企画総務部企画広報課合議	令和8年9月
	公表の方法
	相生市ホームページ
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	雨水管渠整備等を進め、安全安心な生活環境の確保を図れるように事業を推進した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○特記事項（今後の方針等）	
雨水管渠の整備を行い、浸水被害を解消し、安心安全な生活環境の確保を図る。	

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1			
	最 終 目標値	100%	関係機関との調整に時間がかかり、計画通りの事業進捗が図れなかったため
	最 終 実績値	70%	